記者発表

国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令 和 ８ 年 １０ 月 ２ 日
国土交通省　東北地方整備局
福 島 河 川 国 道 事 務 所

～　阿武隈川緊急治水対策プロジェクト　～
阿武隈川上流遊水地事業「試験ほ場（水田）」で稲の収穫を行います

令和元年東日本台風により阿武隈川流域において、既往最大の洪水により堤防が決壊するなど各地で甚大な被害が発生したことから、国、県、沿川市町村により「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」を策定し、ハード・ソフト両面で治水対策を推進しているところです。

このプロジェクトの一環として、鏡石町・矢吹町・玉川村の地域に遊水地の整備を進めており、地盤を掘下げた遊水地内でも農地として利用が出来るか実証するため、昨年度に引き続き今年５月に「コシヒカリ」を作付し、稲の生育に影響があるか調査を進めてまいりました。

この度、「試験ほ場（水田）」において収穫の時期を迎え、次のとおり稲の刈取りを行いますのでお知らせいたします。

１．実施日時・場所等

●日　時：令和８年１０月５日（月）　１３：００　～　１４：００

●場　所：福島県西白河郡矢吹町陣ケ岡地内（阿武隈川右岸、第二遊水地予定地）

●その他：

取材を希望される場合は、別添１を確認の上、別添２を事務局までメールにて送付してください（メール受付期限：令和８年１０月５日（月）９：００まで）。

※当日の気象・地震等の状況により中止となる場合があります。

発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山記者クラブ
須賀川記者クラブ、白河記者クラブ

問い合わせ先

◯国土交通省　東北地方整備局　福島河川国道事務所
福島県福島市黒岩字榎平３６　　TEL０２４（５３９）６１２５

事業対策官　　五代儀（いよぎ）　貴史（たかふみ）（内線 208）

別添１

【報道機関の方へ】

阿武隈川上流遊水地事業「試験ほ場」で稲の収穫を行います

標記について、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．開催日時

令和８年１０月　５日（月）　　１３：００～１４：００

２．開催場所

福島県西白河郡矢吹町陣ケ岡地内（阿武隈川右岸、第二遊水地予定地）

３．報道関係者の事前受付

・取材いただく場合には、別添２にて事前に取材登録をお願いします。
・受付〆切：令和８年１０月　５日（月）　９：００まで

４．取材に当たっての注意事項

取材に当たっては、以下の注意事項をご確認いただき、その遵守へのご協力をお願いします。

・取材に必要となる電源は、各社（各自）にてご用意ください。
・事故防止の観点から、取材に当たっては節度のある行動をお願いします。
・手荷物、貴重品等の管理は各自にてお願いします。

別添２

＜参加登録　担当者＞
福島河川国道事務所　　工務第一課　　五代儀・加藤　　行
Mail ： iyogi-t82ac@mlit.go.jp
　　： katou-r82ad@mlit.go.jp
Fax　： 024－539－9184

阿武隈川上流遊水地事業「試験ほ場（水田）」で稲の収穫を行います

（開催日：１０月　５日）

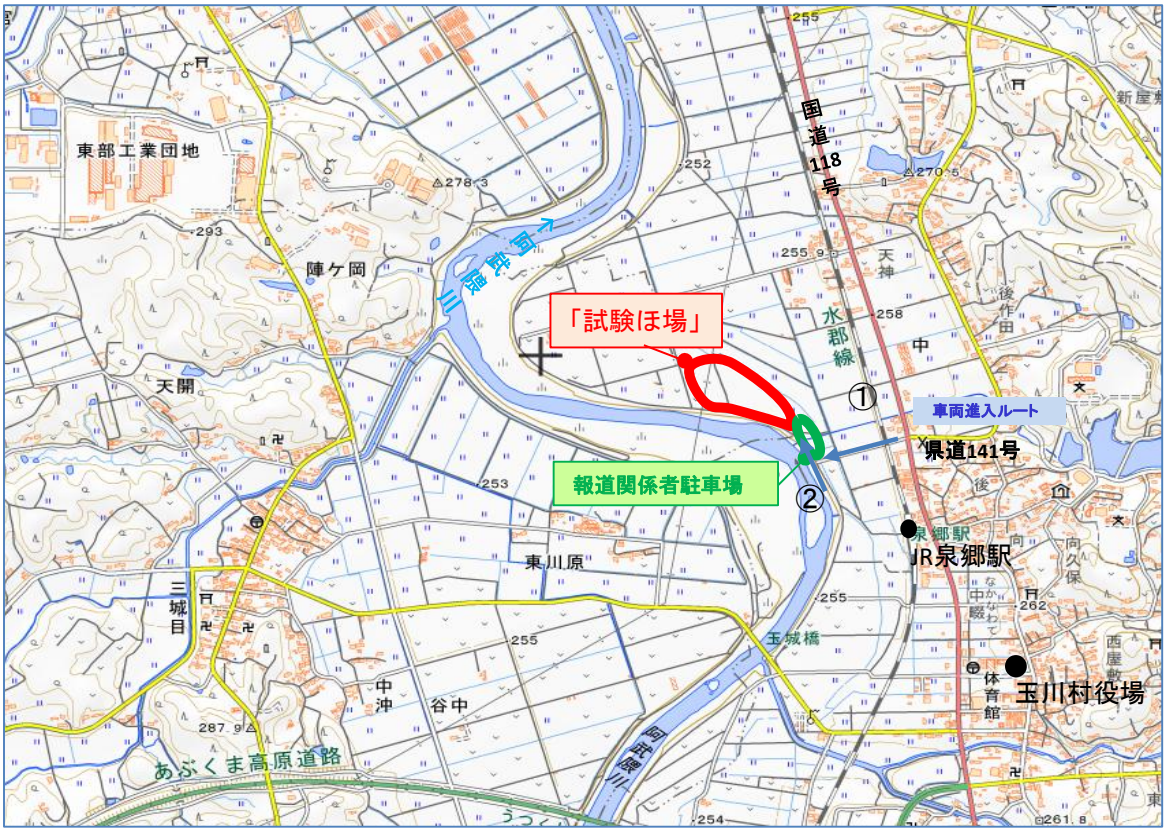
取　材　申　込　書

標記について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

送信期限：１０月　５日（月）９：００まで

ふりがな お名前（取材者名）	
御社名・部署名	
ご連絡先（携帯電話等）	
ご連絡先（ＦＡＸ）	
ご連絡先（E-mail）	
取材人数	人
テレビカメラの有無	有　・　無　　▶「有」の場合　＿＿＿＿台

「試験ほ場（水田）」 案内図



出展：地理院地図に案内情報を追記して掲載

①あぶくま高原道路・玉川ICから国道118号を須賀川方面に向かって、県道141号との交差点（玉川駐在所前交差点）を左折

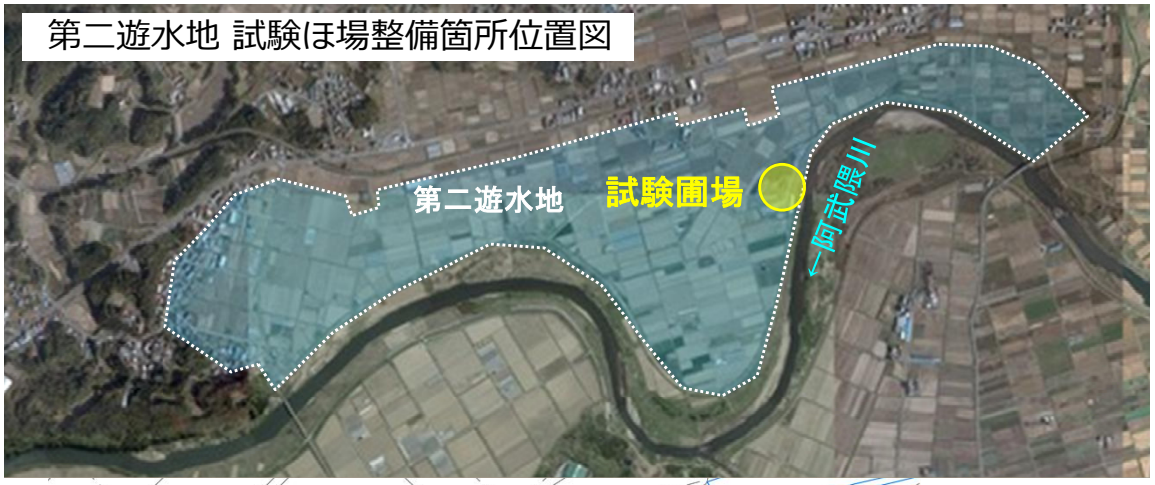
②堤防つきあたり、堤防天端に上がり右折

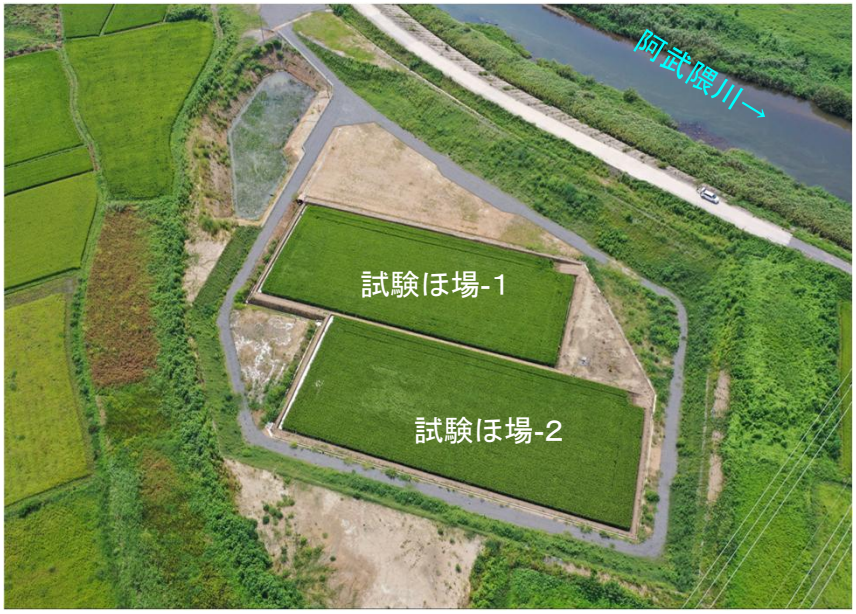


出典：地理院写真に案内情報を追加して掲載

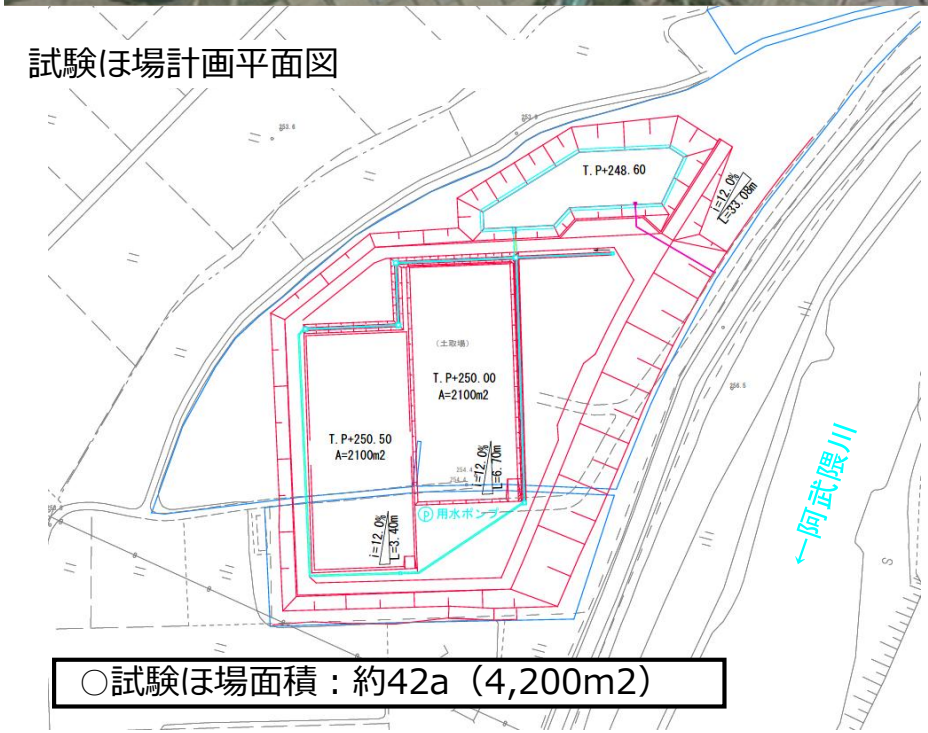
【参考】試験ほ場の取組み

●現地盤を掘り下げた遊水地内に「試験ほ場」を整備。昨年度に引き続き5月15日に作付を行い試験開始。
●掘削後の遊水地内で技術的に耕作可能かを確認するため、<u>専門家（農研機構）の技術指導の下</u>、令和7年度から第二遊水地内において水田の試験ほ場を実施。<u>3カ年計画の2年目</u>。





昨年の試験ほ場【水田】（R7.8.20時点）



○試験ほ場面積：約42a（4,200m2）



作付けの様子（R8.5.15）



農研機構による技術支援(R8.6.1)